



沖繩歌舞劇団 美は、琉球舞踊を中心に 超流派超会派での創造を目指し、 国内外に沖縄伝統芸能を発信しています。

人類にとって大切なものは、生きる喜びの源“芸能力”です。

沖繩歌舞劇団美は、琉球舞踊界の新風となるべく設立されました。プロフェッショナルな歌舞劇団として日本全国で公演を展開するほか、海外公演も積極的に手掛けてまいりました。2000年在韓国日本国大使館主催のジャパンウィーク特別招待公演を皮切りに、2001年ギリシャ公演、2002年にはアジア7カ国及び北欧4カ国公演、2003年にはアメリカ・カナダ公演と精力的に発信を続け38カ国72都市での公演を成功させました。2017年度中

米・メキシコ公演、2018年度アフリカ3カ国公演を実現し、現在世界5大陸41カ国75都市での公演実績を有しています。また、国内においては文化庁主催「文化芸術による子供の育成事業」平成27年より平成31年まで5年連続採択され、国内・外で広く受け入れて頂ける歌舞劇団となりました。今後も伝統芸能を大切に、未来に向かって創造性あふれる“芸能力”を活かした挑戦を精力的に続けてまいります。



世界中で愛されている沖繩歌舞劇団美は、すべての子どもたちに元気と笑顔を届けます。

●沖繩歌舞劇団美の国内実績

平成21年度 文化庁 本物の舞台芸術体験事業
文化庁「文化芸術による子供の育成事業」一巡回公演—
5年連続採択(平成27年～31年)



沖繩歌舞劇団 美
世界5大陸41カ国75都市の公演実績

歌舞劇 沖繩版 あらしのよるに

きみはともだち! イチャリバチョーデー

大切にしたいウチナーグチ!



うちなーぐち
を取り入れた
新しい歌舞劇

沖繩歌舞劇団 美 オリジナル歌舞劇「あらしのよるに」

ウチナーグチをまじえて伝えたい、信じること! 本当の友情! ハラハラ・ドキドキの物語!

低学年から高学年まで、
みんなで楽しく観られるお芝居です。



多彩な舞台表現が魅力の演劇です。

演劇 琉球舞踊 ウチナーグチ

あらすじ

ビュービューと雨と風の強い嵐の夜、真っ暗な小屋の中で出会ったオオカミのガブとヤギのメイ。お互いの姿を知らないまま仲良くなり、翌日会う約束をします。合言葉は「あらしのよるに」。次の日、初めてお互いの姿を見た2匹はびっくり。「特別なともだち」になった2匹は、葛藤や不安はあるものの相手と自分を信じること。大切なものが何かを考えていく。友情と絆をテーマにした心温まる2匹の物語。



プログラム

(80分・休憩あり)

「あらしのよるに」～「あるはれたひに」…50分
～休憩10分～
ワークショップ……………20分



ウチナーグチで歌って、振り付けや演技も楽しく学び体験できるワークショップ

制作にあたり

木村裕一さんの絵本「あらしのよるに」は、1995年に第26回講談社出版文化賞絵本賞受賞、第42回産経児童出版文化賞JR賞受賞。1996年ドイツ・ミュンヘン国立図書館選定図書に選ばれている素晴らしい作品です。2000年光村図書版小学4年生の国語教科書に、大阪書籍版小学5年生の国語教科書に「あらしのよるに」が採用され小学生にも広く知られるお話となりました。

2015年に京都で歌舞伎として上演され、翌年には東京で再演となりました。本作品は、琉球舞踊の要素を取り入れて舞台化された沖縄版歌舞劇となります。演劇鑑賞会をきっかけとして、ウチナーグチ、琉球舞踊などに子どもたちが興味をもって頂ければと思い企画・制作致しました。

外部発表会の参考に!



沖繩歌舞劇団 美 代表 小嶺和佳子

宮城流豊舞会 琉球舞踊師範
1998年琉球古典芸能コンクール最高賞受賞(琉球舞踊部門)
2009年国指定重要無形文化財琉球歌劇伝承者認定
2012年国指定重要無形文化財琉球舞踊伝承者認定
2015年沖繩タイムス芸術選賞新人大賞受賞(映像演劇)
※芥川賞受賞作家 大城立裕作「遁ざれ、結婚」出演
※岸田國士戯曲賞 知念正真作「人類館」出演

スタッフ

原 作：木村裕一(きむらゆういち)
「あらしのよるに」
「あるはれたひに」講談社刊
演出・脚本：沖繩歌舞劇団 美
振 付：小嶺和佳子
音 楽：宜保和也
企画・制作：株式会社CHURA

